

## カッサ（刮痧）療法

### 中国の伝統的な民間療法

皮膚にオイルを塗った上から、「カッサ板」という、水牛の角や玉（ぎょく）などで作られたヘラで身体をこする療法です。

カッサ療法は東洋医学の考える「気・血・水」の通り道である経絡を刺激することで体調を整えていく治療法の一つです。

経絡を刺激することにより、気・血・水の流れを調整し、老廃物の排出、内臓器官を活発にします。それに加え、神経、自律神経、ホルモンの働きを調整していくことができますので美容効果も上がります。

経絡のスムーズな流れに異常が起きて停滞したり、詰まってしまった場所にかっさ板を用いて刺激していくと滞った場所は特に赤くあとが浮き出てきますので、どの内臓（五臓六腑）の機能が低下しているかが判断することができます。



### ●治療効果

血液を綺麗にする。

内臓諸器官を活発にする。

神経（交感神経・副交感神経）を正常に調整する。

ホルモンバランスの調整

血液・リンパの流れを良くする

血管・組織を強化する。

### ●カッサの美容効果

フェイスラインがすっきりする

目がぱっちりあいて大きくなり見やすくなる。

顔の筋肉がゆるんで軽くなり笑いやすくなる

ほうれい線、しわが薄くなる

肌色が一段明るくなる

## 美容鍼灸

美容鍼灸は、化粧品や美容整形と違って自然治癒力を高め、ご自身の自然の美しさを引き出すことが出来る治療法です。

お顔は体の不調を表す「内臓の鏡」でもありますので、吹き出物が出てきたり顔色が悪くなったりしたら、どの内臓が弱っているかを判断することができます。

美白、たるみ、しみなどに+α身体も一緒に元気にしていくことができるのが美容鍼灸です。

